

まちの話 題

7月1日[Wed]

明治安田生命保険相互会社と包括連携に関する協定を締結しました



▲(左から)鈴木支社長、香月市長、本村剛九州・沖縄地域リレーション本部長

明治安田生命保険相互会社と多久市は、包括連携に関する協定を締結しました。

明治安田生命保険相互会社の鈴木紀実彰佐賀支社長は「地域のみなさんに寄り添い、私たちの取り組みで地域の活性化や市民のみなさんの健康増進に寄与していきたいです」と話されました。

協定式のあとには、市役所来庁者を対象に血管年齢測定などの健康チェックが実施され、参加者には測定結果に沿ったアドバイスなどが行われました。



7月6日[Mon]

ボクシング・京原和輝選手が表敬訪問されました



▲チャンピオンベルトを手に持つ京原選手(左から3人目)

後楽園ホール(東京都)で開催されたボクシング・日本スーパーミドル級王座決定戦を制し新王者となった、多久市出身の京原和輝選手が香月正則市長を表敬訪問されました。

京原選手は保育教諭としてフルタイム勤務しながらプロボクサーでもある「二刀流」の顔を持っています。タイトルマッチでは序盤の劣勢を覆す見事なKO勝利を飾り「子どもたちに、努力すれば夢は叶うことを自身の姿で示していきたい。まずは初防衛戦をチャンピオンらしく勝ち抜き、将来的には国際大会にも挑戦したい」と力強く抱負を語られました。

7月6日[Mon]

少年野球チーム「オール多久」が表敬訪問されました



▲オール多久の監督、選手のみなさん、香月市長、石田教育長

3月15日(日)から6月6日(土)にかけて開催されたMIZUNO DREAM CUP junior Tournament 2026 佐賀県予選にて見事優勝を果たした「オール多久」の監督、選手が香月正則市長を表敬訪問されました。

キャプテンの寶藏寺陽翼さんは「全国大会では佐賀県代表として戦い抜きます。そして、いつもサポートしてくれる保護者のみなさんへの感謝の気持ちを忘れず最後まで全力で戦います」と全国大会への抱負を話されました。

